



2026年8月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年4月10日

上場会社名 ホームポジション株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2999 URL <https://www.homeposition.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伴野 博之
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 海野 純子 TEL 03 (3516) 3300
 半期報告書提出予定日 2026年4月10日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年8月期第2四半期（中間期）の業績（2025年9月1日～2026年2月28日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年8月期中間期	9,051	25.9	478	128.8	369	288.3	264	—
2025年8月期中間期	7,187	△29.1	209	—	95	—	15	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期中間期	28.20	28.15
2025年8月期中間期	1.81	1.81

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年8月期中間期	15,467	5,951	38.5
2025年8月期	14,473	5,769	39.9

（参考）自己資本 2026年8月期中間期 5,951百万円 2025年8月期 5,769百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2026年8月期	—	0.00	—	—	—
2026年8月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年8月期の業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	9.4	500	△11.3	350	△13.6	240	△38.1	25.64

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年8月期中間期	9,395,400株	2025年8月期	9,360,198株
② 期末自己株式数	2026年8月期中間期	一株	2025年8月期	一株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年8月期中間期	9,375,951株	2025年8月期中間期	8,697,201株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調にあるものの、物価上昇や外需の弱さにより力強さを欠く状況が続いています。他方で、地政学的リスクの長期化や米国通商政策の影響に加え、原材料価格やエネルギー価格の高騰の影響による物価上昇に伴う個人消費の停滞等、景気を下押しするリスクもあり、その先行きは依然として不透明な状態が続いております。

当社の属する不動産業界におきましては、人口減による長期的な需要減少、住宅の建材・資材価格の高騰による建築コストの上昇、地価上昇を背景とした販売価格の高騰等による顧客の消費マインドに与える影響が懸念されるものの、住宅市況は概ね好調を維持しております。

このような状況のもと、当社は品質・性能・居住性を追求したデザイン性に優れた住宅をお求めになりやすい価格で提供し、引き続き東海エリア及び関東エリアでのさらなるシェア拡大に努めてまいりました。

当中間会計期間においては、営業面における土地仕入の強化、販売活動の効率化、施工管理体制の改善等の取り組みにより、販売件数が前年同期を上回って推移いたしました。また、受注面においても堅調に推移しており、引き続き質の高い土地仕入れを積極的に進め、受注増による業績向上並びに企業価値の増大に努める所存でございます。

以上の結果、当中間会計期間における業績は、売上高9,051,538千円(前年同期比25.9%増)、営業利益478,132千円(前年同期比128.8%増)、経常利益369,091千円(前年同期比288.3%増)、中間純利益264,382千円(前年同期は15,757千円の利益)となりました。

今後も更なる成長と株主の皆様への還元を図るべく、堅実かつ積極的な事業運営を行ってまいります。

なお、当社は戸建分譲事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間会計期間末における流動資産は15,042,455千円となり、前事業年度末に比べ1,233,792千円増加いたしました。これは主に仕掛販売用不動産が1,079,369千円増加したことによるものであります。固定資産は424,821千円となり、前事業年度末に比べ239,924千円減少いたしました。これは主に土地が98,553千円、建物(純額)が83,686千円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、15,467,276千円となり、前事業年度末に比べ993,868千円増加いたしました。

(負債)

当中間会計期間末における流動負債は7,983,896千円となり、前事業年度末に比べ629,862千円増加いたしました。これは主に短期借入金674,658千円増加したことによるものであります。固定負債は1,531,899千円となり、前事業年度末に比べ181,749千円増加いたしました。これは主に長期借入金135,707千円、社債が44,500千円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、9,515,796千円となり、前事業年度末に比べ811,612千円増加いたしました。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産合計は5,951,480千円となり、前事業年度末に比べ182,256千円増加いたしました。これは主に株主配当金93,601千円の支払いがあった一方で、中間純利益264,382千円を計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は38.5%(前事業年度末は39.9%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、3,256,580千円(前事業年度末比38.8%の増加)となり、前事業年度末に比べて910,601千円増加しております。各キャッシュ・フローの状況とそれぞれの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は60,448千円(前年同期は1,558,156千円の支出)となりました。主な要因は、棚卸資産の増加額377,680千円により資金が減少したためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は185,161千円(前年同期は575,900千円の支出)となりました。主な要因は、有形固定資産の売却による収入219,089千円により資金が増加したためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は785,887千円(前年同期は1,840,656千円の収入)となりました。主な要因は、長期借入れによる収入799,200千円により資金が増加したためであります。

(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年10月10日の「2025年8月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。また、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想値と異なる可能性があります。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年8月31日)	当中間会計期間 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,845,979	3,757,109
完成工事未収入金	14,987	14,695
販売用不動産	3,144,289	2,442,601
仕掛販売用不動産	7,538,327	8,617,696
前渡金	99,579	135,939
前払費用	43,933	50,044
未収消費税等	100,091	—
その他	21,474	24,368
流動資産合計	13,808,662	15,042,455
固定資産		
有形固定資産		
建物	277,307	196,757
減価償却累計額	△88,697	△91,834
建物(純額)	188,609	104,922
構築物	30,061	9,822
減価償却累計額	△9,173	△8,395
構築物(純額)	20,887	1,427
車両運搬具	7,250	28,414
減価償却累計額	△2,414	△4,981
車両運搬具(純額)	4,836	23,433
工具、器具及び備品	77,605	77,825
減価償却累計額	△67,106	△68,108
工具、器具及び備品(純額)	10,498	9,717
土地	157,143	58,589
建設仮勘定	—	907
有形固定資産合計	381,975	198,998
無形固定資産		
ソフトウェア	10,607	7,921
電話加入権	635	635
無形固定資産合計	11,242	8,556
投資その他の資産		
出資金	500	600
長期前払費用	15,987	14,364
繰延税金資産	218,166	163,001
差入保証金	36,873	39,300
投資その他の資産合計	271,527	217,266
固定資産合計	664,745	424,821
資産合計	14,473,408	15,467,276

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年8月31日)	当中間会計期間 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	596,405	518,122
短期借入金	5,510,662	6,185,320
1年内償還予定の社債	208,600	262,200
1年内返済予定の長期借入金	649,843	616,434
未払金	50,105	16,883
未払費用	38,058	48,000
未払法人税等	91,719	83,044
未払消費税等	—	5,556
前受金	103,305	123,460
預り金	16,842	24,536
賞与引当金	86,026	96,371
その他	2,466	3,966
流動負債合計	7,354,034	7,983,896
固定負債		
社債	462,500	507,000
長期借入金	872,386	1,008,093
資産除去債務	14,527	16,069
その他	737	737
固定負債合計	1,350,150	1,531,899
負債合計	8,704,184	9,515,796
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,395,818	1,401,556
資本剰余金	1,295,818	1,301,556
利益剰余金	3,077,587	3,248,368
株主資本合計	5,769,223	5,951,480
純資産合計	5,769,223	5,951,480
負債純資産合計	14,473,408	15,467,276

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
売上高	7,187,574	9,051,538
売上原価	6,190,499	7,640,773
売上総利益	997,074	1,410,764
販売費及び一般管理費	788,065	932,631
営業利益	209,008	478,132
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,314	3,317
受取手数料	6,246	7,120
解約手付金収入	3,800	—
移転補償金	50,000	—
その他	1,871	1,541
営業外収益合計	63,231	11,979
営業外費用		
支払利息	71,508	90,557
社債利息	5,148	5,286
株式交付費	89,054	—
支払手数料	11,486	15,524
その他	—	9,653
営業外費用合計	177,197	121,021
経常利益	95,042	369,091
特別利益		
固定資産売却益	101	15,213
特別利益合計	101	15,213
特別損失		
減損損失	47,063	—
その他	0	0
特別損失合計	47,063	0
税引前中間純利益	48,080	384,304
法人税、住民税及び事業税	13,190	64,756
法人税等調整額	19,133	55,165
法人税等合計	32,323	119,921
中間純利益	15,757	264,382

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	48,080	384,304
減価償却費	9,964	14,729
減損損失	47,063	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,620	10,345
受取利息及び受取配当金	△1,314	△3,317
移転補償金	△50,000	—
支払利息及び社債利息	76,656	95,843
株式交付費	89,054	—
固定資産売却益	△101	△15,213
売上債権の増減額(△は増加)	1,560	292
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,728,578	△377,680
仕入債務の増減額(△は減少)	47,463	△78,282
前受金の増減額(△は減少)	35,840	20,155
前渡金の増減額(△は増加)	3,447	△36,360
未収消費税等の増減額(△は増加)	△57,376	100,091
未払消費税等の増減額(△は減少)	△43,706	5,556
その他	31,713	△30,646
小計	△1,500,852	89,816
利息及び配当金の受取額	1,314	2,788
利息の支払額	△82,272	△88,756
法人税等の支払額	△1,345	△64,296
移転補償金の受取額	25,000	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,558,156	△60,448
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△47,250	△30,200
有形固定資産の売却による収入	136	219,089
無形固定資産の取得による支出	△410	△410
差入保証金の差入による支出	△28,423	△3,228
差入保証金の返還による収入	—	10
定期預金の預入による支出	△500,000	—
その他	48	△100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△575,900	185,161
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	220,680	674,658
長期借入れによる収入	531,300	799,200
長期借入金の返済による支出	△560,141	△696,902
社債の発行による収入	—	192,957
社債の償還による支出	△201,900	△101,900
株式の発行による収入	1,910,985	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	11,475
配当金の支払額	△60,267	△93,601
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,840,656	785,887
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△293,399	910,601
現金及び現金同等物の期首残高	2,662,937	2,345,979
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,369,538	3,256,580

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前中間会計期間(自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)

当社の事業セグメントは、戸建分譲事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当中間会計期間(自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)

当社の事業セグメントは、戸建分譲事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。